

平成30年3月29日

（あて先）熊本市長

郵便番号
住所

団体名 熊本観光ボランティアガイド
くまもとよかところ案内人の会
代表者 職名 会長 氏名 吉村徹夫



熊本市市民公益活動支援助成金実績報告書

平成30年1月18日付け指令（地活）第104号により、熊本市市民公益活動支援助成金の交付決定を受けました事業の実績について、熊本市市民公益活動支援基金実施要綱第20条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 助成事業名

ステップアップ助成 外国人観光客向けガイド語学研修

2 助成事業の実施期間

平成29年 4月 1日 ～ 平成30年 3月29日

3 助成事業の内容

英語2クラス、中国語2クラス、韓国語1クラスの語学クラスを設定し、ネイティブ・スピーカーを迎えて語学研修をする。

4 事業の成果

合計59名の会員が各クラス12回の研修に参加して外国語会話の研修を受けた。

5 助成事業の実施状況

- (1) 事業収支決算書（様式第16号）
- (2) 事業の経過又は成果を証する書類等
- (3) その他参考となる資料

事業報告書

実施年度	平成 29年度
事業名	ステップアップ助成 外国人観光客向けガイド語学研修
事業期間	平成29年 4月 1日 ～平成30年 3月29日
事業の目的	今後も増加する外国人観光客に対する外国語ガイドの質向上を目指してネイティブ・スピーカーを講師に招いて我会の目的に合致した語学研修のクラスを設定する。
具体的な 事業内容	(事業の概要) ※250文字程度で記入してください。 MICE施設完成後や2019年以降に予測される外国人観光客増加に対する準備として継続的に語学研修を進めています。熊本市は熊本城だけでなく水前寺成趣園等多くの見どころがあります。これらの見どころをスマートに説明できるように日常から外国語会話のスキルを維持しておく必要があります。当会はプロフェッショナルな専門家の集まりではありませんが、外国からお客を迎える上はしっかりとした会話力をもってお迎えするために、従来の会員同士の研修に加え外部講師を迎えた更に高度な研修とともに外国語ガイドの人数を増やす努力を進めております。 1. 語学研修 1) 英語クラス（2クラス）・中国語（2クラス）・韓国語クラス を各クラス年12回開催した 2) 場所：国際交流会館会議室、パレアルーム、西部瓦斯会議室 など 3) 講師に市内在住のネイティブ・スピーカーを招へいた 4) 延べ59人の会員が受講した
実施場所	国際交流会館会議室、パレアルーム、西部瓦斯会議室 など
事業の効果 ・公益性	平成28年の地震以降外国人観光客からの問い合わせが増加してきている。今回の事業の成果として通訳付き団体ガイドにチャレンジして話しかけたり、新たに外国語ガイドにチャレンジしたり事例も出ている。それらにより外国人観光客にやさしい街づくりに効果をもたらすものと思われます。
次年度以降の 事業展望	語学研修は継続することが不可欠と思われるので、わくわく基金の助成を得てクラスを継続していきたい。高齢化による会員数の減少は避けられないことなので、新規ガイドの採用を継続していき外国語ガイドクラスへの参加アピールも強力に進めていきたい。
事業への想い (当事業によってどのような熊本市にしていきたいか)	2019年に完成予定のMICE施設は永続的な施設なので外国からのお客が増加していくことと思われる。国際会議に併せた観光も十分に見込まれるので、外国語対応ガイドの育成とともに観光ガイド活動を通じて外国からの観光リピーターも増えるような町にするための努力を続けたい。

事業収支決算書

項 目		金 額 (円)	内 訳
収 入	自己資金		会費
			当該事業による収益
		270,900円	その他の自己資金
			寄附金・協賛金
	市民公益活動支援助成金	200,000円	当該事業に対する助成希望額
	その他の補助金・助成金		
	計	470,900円	
支 出	助成対象経費	人件費	
		報償費	360,000円 講師料 6,000円X5クラスX12回
		役務費	
		使用料・賃借料	110,900円 室料 5クラス
		事務費	
		旅費	
		委託費	
		その他	
		小計	470,900円
	助成対象外経費		
		小計	0円
	計	470,900円	